

NAVER、「NAVER まとめ」に「トピック機能」を追加 併せてマイページ機能・検索機能も刷新

インターネット検索サービス「NAVER（ネイバー）」（<http://www.naver.jp>）を運営するネイバージャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：森川亮、以下ネイバージャパン）は、本日、同社が運営するキュレーション・プラットフォーム「NAVER まとめ」（<http://matome.naver.jp>）のバージョンアップを行い、新たに「トピック機能」を公開いたしましたので、お知らせいたします。

また、併せて「NAVER まとめ」内のマイページ機能・検索機能も刷新いたしましたので、お知らせいたします。



トピック機能は、個別のまとめ記事をユーザー同士でグルーピングする機能です。本機能を活用することにより、ユーザーは「NAVER まとめ」全体から興味のあるまとめ記事を簡単に見つけたり、気になるまとめ記事に関連・類似するまとめ記事を参照したりしやすくなります。

これまで「NAVER まとめ」上でまとめ記事を探し出すには、事実上、トップページにある「注目まとめ（アクセス数が急上昇しているまとめ記事）」「定番まとめ（過去に数万件のアクセス数を記録したまとめ記事）」を参照するしかなく、自分の興味・関心に合ったまとめ記事を見つけにくかったのが実情です。

その結果、まとめ作成者においても（アクセス数を獲得しやすい）世間的な関心・話題に沿ったまとめを作成する傾向が強く、専門的な内容のまとめ記事や、世間的な関心・注目度は低いものの特定少数の人にとって役に立つ・参考になるようなまとめ記事を作成する動機づけが弱かったことも事実です。

ネイバージャパンでは、今回のトピック機能導入により、ユーザーの「知りたい」という想いに応える多様な情報収集・探索の機会を提供するとともに、まとめ作成者においても、広範かつ専門的なまとめ作成機会の提供を目指します。

なお、本機能はPC版サービスに導入され、8月中旬にはモバイル版・スマートフォン（safari）版・アプリ版（NAVERまとめビューアー）にも実装される予定です。また、今後トピックごとの「フォロー」機能も搭載予定です。

NAVERまとめ バージョンアップ 概要

■トピック機能の導入

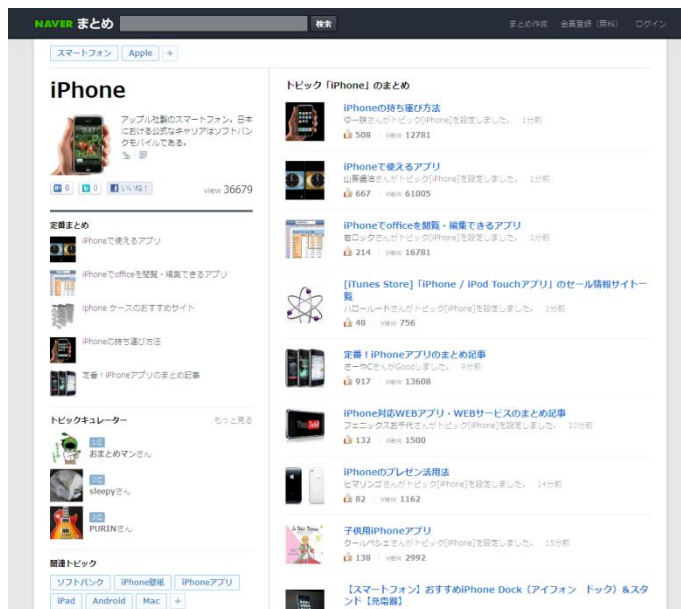
- ・個別のまとめ記事に対して、内容やテーマに関連したトピックをユーザー同士で任意に設定可能

※各まとめ記事の上部から設定可能

※1つのまとめ記事毎に最大5つまでトピックを設定することができ、まとめ作成者に限らず、ログインユーザーであれば誰でも設定・解除が可能です。

- ・トピック毎の専用ページ（トピックページ）では、当該トピックに関する

- ①まとめ記事（更新日順）
- ②まとめ作成ユーザー（トピックキュレーター）
- ③定番まとめ（アクセス数順）を一覧で表示



■マイページ（マイまとめ）のリニューアル

- ・自分が作成したまとめ記事を、更新日順・コメント数順など任意で並べ替え可能に
- ・自分が作成したまとめ記事に付与されたコメントや評価（Goodボタン）をマイページ上で確認可能
- ・自分が作成したまとめ記事に付与されたトピックが一覧で表示

■検索機能（まとめ検索）のリニューアル

- ・検索キーワード入力時に、関連する「トピック」を推薦して表示（サジェスト機能）
- ・検索結果画面では「Tweet数順」「Facebook（いいね！）数順」など任意の条件で並べ替え可能



ネイパージャパン株式会社について

ネイパージャパン株式会社は、世界第五位の検索ポータル「NAVER.com」を運営するNHN Corporationの日本現地法人です。日本では、「探しかあ検索」をコンセプトに2009年7月1日より検索サービス「NAVER」を開始。キュレーション・プラットフォーム「NAVERまとめ」、リアルタイムSNS「NAVER cafe」など多彩なサービスを展開し、月間総アクセス数約2.9億PV、月間ユニークユーザー数約1,500万人（※2011年3月末時点/自社調べ）を越えるソーシャル・サーチへと成長しています。